

KEY TOPIC

第47期テーマは「全員経営—『実践知』の集積と機動—」

全員経営の神髄

4月1日(月)、中広グループの第47期入社式および47期方針発表会が行われました。29人の新たな仲間を迎えると共に、グループのさらなる飛躍の軸となる第47期の基本方針が示されました。



テーマ「全員経営」の思いを説明する大島社長

テーマ「全員経営」に込めた  
中広グループ飛躍への思い

第46期第3四半期累計連結で3期連続の増収・増益を達成し、売上100億円突破を見通した中広グループ。第46期通期の決算最終数字を待つ4月1日、名古屋市内で第47期入社式と方針発表会を行いました。

入社式と方針発表会は、会場に集まったグループ幹部と全国各地からインターネット配信を通して全従業員が視聴。方針発表会の冒頭では、大島社長から特別決算賞与の支給と、8~14パーセントの昇給が発表されました。続く第47期の基本方針では、実践データとAIの活用により、反響の出る広告を創る集団であることへの決意を表したスローガン「Data Driven」と、テーマ「全員経営」が示されました。

第46期に掲げた「全員営業」は、全従業員が職域の隔てなく売上向上を自分事として意識し、持っている能力を数字に直結させるための施策でした。第47期の「全員経営」はこれをさらに発展させたもので、全員が売上のみならずコストや品質などにも目を配り、経営者目線で物事を即時判断できるようにとの意図を含みます。

大島社長はテーマである全員経営について「全員が常に“今”の経営実績を意識すれば、今に応じて臨機応変に戦術を変えられる。そうすれば創意工夫が生まれる。創意工夫が生まれれば、一人ひとりが思いや能力を十分にいかせる。全従業員が自らの意思で採算をつくり、持てる力を最大限に発揮する」



と、その神髄を説明しました。

また、経営者目線を持つことによって、クライアントのより良い経営、発展への寄与にも期待。全従業員がそれぞれの能力でクライアントの経営をマネジメントできる人材に成長することこそ、第47期に掲げた「地域みっちゃく生活情報誌」1,500万部達成と、今後の中広グループのさらなる飛躍に繋がると示しました。

期待に満ちあふれ  
志を持つ29人の新入社員

入社式訓辞で大島社長は「皆さんはSNS隆盛の時代に育った世代。確証バイアスだけにとらわれず地域のいろいろなものに目を向け、地域のひとと会話し、興味の幅を広げ、どうしたら地域をそして経済を元気にできるか考えてほしい」と中広理念「広告業を通じた地域社会への貢献」を伝えました。「自分以外の人のために何ができるのかを考える社会人になってほしい。そして次の中広グループを牽引する人材に育ててほしい」とエールで結びました。

辞令交付後は、新入社員を代表して三田夏菜さんが挨拶。「地域や社会の課題解決、自分と周りの幸せを思い、諦めずに戦う先輩方は戦士に見えた。未来を切り拓く戦力になれ

よう精進したい」と決意を表明しました。これに対して、第46期入社した鳥本真央さんは「広告はクライアントの課題解決の最適解を求める仕事。難しいけれど、先輩が知見を与えてくれる。素直さを忘れず、助けてくれる人を増やしてほしい」と歓迎の辞を送りました。「全員経営」を成長の糧に、若い同志と共に、第47期も中広グループは一丸となって、地域創生への思いを胸にまい進いたします。



新入社員代表として決意を表明した三田さん



先輩社員代表として歓迎の辞を送る鳥本さん

COLUMN

君はどう生きるか

感動が人を動かし、地域社会を動かす

新入社員の君へ  
生き方の基本

新入社員諸君、入社おめでとうございます。「それ怒なり」と、表紙に書かれているファイルが手元にあります。社員たちの「抱負・夢」を読み込むほどに感動し、大切に持ち歩いています。私の宝物です。

司馬遼太郎は、若い人たちにに向けて「生き方の基本」を伝えています。

「昔も今も、また未来においても変わらないことがある。人間は自然によって生かされてきた。「歴史の中の人々は、自然を畏れ、その力を崇め、自分たちの上にあるものとして、身を慎んできた」。「人間は自然の一部である。人々が自然を尊敬するようになれば、いがみ合うことはない」。「人間は社会を創って生きている。社会とは支え合う仕組みだ。自然物としての人間は、決して孤独では生きられない。そう作られている」。「君たちは自己を確立せねばならない。自分に厳しく、人に優しくという自己を。人間は助け合って生きるものだから」。司馬遼太郎は、自然と真摯に向き合うことが「生き方の基本」であると教えてくれています。

人を動かす広告  
人が感動する広告

中広グループは「広告とは情報である」と考えています。自由な広告情報は資本主義社会の健全な発展に不可欠であり、この国の民主主義社会の証であると言っても過言ではありません。その意味でも「広告」を生業とする社会的意義は深いと思っています。

現在我々は、全国で毎月1,100万部以上のフリーメディア「地域みっちゃく生活情報誌」を発行しています。そのコンテンツは「広告」であり、決めたエリアに配布するという伝達方法です。「ウェブの時代となり、紙のメディアの時代は遠のいた」という声をよく聞きましたが、それは広告媒体の変遷を語るに過ぎず、広告の本質から外れた議論なのです。

中広グループの広告手法を「ハイブリッド広告」と称しています。紙媒体の価値を極限まで追求した結果、ウェブとの親和性に気づき、融合させることで広告効果を高めています。実証を重ね、今最も効果的な広告手法が「ハイブリッド広告」であると自負しています。毎月発行する1,100万部以上の「地域み

ちゃく生活情報誌」から得られる膨大なデータを解析し、広告効果を明らかにしています。「広告効果は証明し難い」という古い概念を覆し、「広告効果が証明できない広告は広告ではない」という新しい価値観を構築しつつあります。分析によって導き出された解答をもとに広告主へ提案し、地域の読者へ、また地域を繋いだ社会に向けて発信しています。「人を動かす」広告、「人が感動する」広告を送り出したいという思い、我々が作り出す広告は、我々の生き方そのものなのです。

諦めたらあかん  
人が感動するまでやれ

教育者、東井義雄に、こんな逸話があります。学校の水泳大会。選手を募集したところ、手足に麻痺のある子が勇気を出して応募し、生徒たちは面白半分にその子を選手に選びました。大会当日、競泳の笛が鳴っても、



金華山に咲く満開のツツラジと岐阜城

案の定、その子はなかなか前に進みません。生徒たちは嘲笑い囁き立てました。その時、背広を着たままプールに飛び込んだ人がいました。校長です。その子の横で校長は、ただただ、頑張れと励まし続けます。手助けはしません。必死で声を張り上げ、頑張れ、頑張れと。校長のその姿を見て、プールの周りにいた生徒たちは、ひたすら泳ぎ続けるその子にエールを送るようになりました。それも声を張り必死で。

この逸話に私は涙しました。感動するとは、心を深く動かすことです。感動は人を変えます。私は早期ウォーキングに出掛ける時、必ずゴミを拾うための袋を持ちます。還暦から始めて15年経ちました。きっかけは、イエローハットの創業者鍵山秀三郎氏に学んだからです。鍵山氏は40年間、下座行に徹し

ました。下座行とは、他人よりも一段低い位置に自分の身を置き、不平不満をもらさず感謝を忘れず、己を磨く僧侶の修行法をいいます。

氏は「人から感心されるような程度の生き方ではあかん。人から感動される人間にならなければダメだ」といいます。どうしたらなるのか。「自分にとって割の合わないことを上機嫌で進んで引き受ける。それを続ける。その時、人はよくあそこまでやっとなあと感動してくれる」。「割に合わないことほど、将来良いことが起こる種まきになる。逆に都合のいいこと、利益が出ることをやって、それが人から上手くやっつるなんて思われるようでは、長い目で見るということとは起こらん。逆にマイナスなことが次々起こるぞ」と。そして氏は諭します。「困難と失敗は違う。同一視するほど危険なものはない」。「今はまだ困難なだけで失敗ではない。困難なことが起こると、人はそれを失敗と思うが、そうではない。諦めたらあかん。人が感動するまでやれ。そうすれば、どんな道でも必ず拓ける」。その原点が下座行にあると信じ、私は毎朝、ゴミ袋を持って歩いています。

君はどう生きるか  
わたしはこう生きる

中広グループは広告業を通じ「地域社会に貢献する」という理念を持ち、全国に毎月1,100万部以上の情報誌を届け、この仕事に人役に役立っていることを実感しています。そして地域に暮らす人々のために働くという使命を感じています。

私には夢があります。「地域みっちゃく生活情報誌」を日本全国津々浦々に届けたい。自分と自分の周りの人々を幸せにしたい。そうです。日本を元気にしたい。

「念ずれば、花ひらく」といいますが、夢は現実をつくります。日本全国の総世帯数は約5,000万。残りはたった3,900万世帯です。

新入社員の君へ。我々はファミリーです。同時に「同じ志」を持つ同志です。心を一つにして、自分と自分の周りの人々のために生きていく。君はどう生きるか、わたしはこう生きます。

花咲けば ともに眺めん  
実熟せば ともに食せん  
悲喜分かち ともに生きん

# 11,061,660部

※情報は2024年4月発行号に基づき掲載しています ※VC発行エリアを含む ※世帯到達率は配布部数を4月22日現在の各県が公表している世帯数で割り算し、一部レイアウトの発行に併し5月に流通していないものを含む ※発行日は月により変動する可能性があります。詳細はお問い合わせください。

北海道		
道内発行媒体数	道内総発行部数	
5誌	867,540部	
<b>SORA</b> vol.110	滝川市・砂川市・赤平市・歌志内市・新十津川町・赤井江町	41,500部 20日発行
<b>ふりっばー</b> vol.218	札幌市豊平区・清田区・南区・中央区(東部)・北広島市大曲	229,675部 第4火曜日発行
<b>ふりっばー</b> vol.189	札幌市北区・東区	236,370部 第4火曜日発行
<b>ふりっばー</b> vol.215	札幌市白石区・厚別区中央区(前成川より東)・江別市大森地区	173,615部
<b>ふりっばー</b> vol.225	札幌市西区・手稲区中央区(西部)小樽市(一部)	186,380部 第4火曜日発行

宮城県		
県内発行媒体数	県内総発行部数	
5誌	578,160部	
<b>ほなま</b> vol.122	石巻市・東松島市女川町	59,000部 20日発行
<b>ささげ</b> vol.86	大崎市	40,000部 20日発行
<b>とみぞ</b> vol.109	仙台市泉区富谷市	84,600部 20日発行
<b>ほなま</b> vol.103	名取市・岩沼市亶理町・柴田町大河原町	58,830部 20日発行
<b>ARIFT</b> vol.1736	仙台市泉区・青葉区・若林区・太白区・宮城野区富谷市・名取市・岩沼市・塩竈市・多賀城市・石巻市・東松島市・大和町・柴田町・七ヶ浜町・利府町	335,730部 29日発行

山形県		
県内発行媒体数	県内総発行部数	
2誌	225,450部	
<b>あまろ</b> vol.98	【東なおきたま版】米沢市・南陽市高島町・川西町 【西なおきたま版】長井市・白鷹町飯坂町・小国町	60,000部 22,000部 82,000部 20日発行
<b>ARIFT</b> vol.5	山形市・上山市・栗村山山辺町・村山市・天童市・東根市・東北町・北村山郡大石町・寒河江市・西村山郡河北町・西川町・大江町・朝日町・中山町	143,450部 29日発行

福島県		
県内発行媒体数	県内総発行部数	
2誌	86,300部	
<b>すかと</b> vol.97	須賀川市・鎌石町・天栄村玉川町・石川町・浪川町矢吹町・古殿町・平田町	53,300部 25日発行
<b>こみと</b> vol.19	白河市・西郷村泉崎村・中島村	33,000部 25日発行

茨城県		
県内発行媒体数	県内総発行部数	
5誌	338,000部	
<b>ひな</b> vol.174	日立市	62,000部 25日発行
<b>にしも</b> vol.131	筑西市・下妻市結城市	44,000部 25日発行
<b>こがも</b> vol.107	古河市・埴野町	52,000部 25日発行
<b>Coua</b> vol.231	つくば市・土浦市牛久市(ひたち野エリア)	130,000部 月末発行
<b>かす</b> vol.126	鹿嶋市・神栖市潮来市	50,000部 25日発行

栃木県		
県内発行媒体数	県内総発行部数	
1誌	52,000部	
<b>おりっぴ</b> vol.95	小山市	52,000部 25日発行

群馬県		
県内発行媒体数	県内総発行部数	
5誌	403,000部	
<b>太田フリモ</b> vol.86	太田市	50,000部 25日発行
<b>桐生みどりワイド</b> vol.78	桐生市・みどり市	50,000部 25日発行
<b>伊勢崎ワイド</b> vol.123	伊勢崎市	63,000部 25日発行
<b>前橋フリモ</b> vol.123	【北西版】前橋市・吉岡町 【南東版】前橋市	65,000部 55,000部
<b>高崎フリモ</b> vol.318	高崎市	120,000部 25日発行

埼玉県		
県内発行媒体数	県内総発行部数	
9誌	1,047,665部	
<b>クッキーズ</b> vol.110	久喜市	52,000部 第4月曜日発行
<b>とねしほ</b> vol.110	羽生市・加須市行田市	56,400部 第4月曜日発行
<b>MAISONNE</b> vol.101	熊谷市	62,000部 1日発行
<b>Seven</b> vol.44	深谷市	44,000部 20日発行
<b>ほなま</b> vol.644	所沢市・入間市・狭山市・飯能市・川越市・ふじみ野市三芳町・富士見市・日高市	156,205部 第3または第4金曜日発行
<b>ARIFT</b> vol.1734	志木市・新座市朝霞市・和光市	81,340部 12日発行
<b>ARIFT</b> vol.1734	戸田市・川口市・蕨市・さいたま市浦和区・南区・緑区若槻区・桜区・中央区	248,430部 12日発行
<b>ARIFT</b> vol.1733	さいたま市西区・岩槻区大宮区・見沼区・北区上尾市・蓮田市・桶川市	159,670部 5日発行
<b>ARIFT</b> vol.1733	越谷市・春日部市幸加市・吉川市三郷市・八潮市	187,620部 5日発行

東京都		
都内発行媒体数	都内総発行部数	
2誌	102,480部	
<b>ARIFT</b> vol.1734	練馬区	51,470部 12日発行
<b>ARIFT</b> vol.1734	足立区	51,010部 12日発行

神奈川県		
県内発行媒体数	県内総発行部数	
1誌	459,240部	
<b>ARIFT</b> vol.1735	横浜市長子区・港北区・神奈川区・中区・南区・港南区・鶴見区・中原区・青葉区・緑区・都筑区・旭区・保土ヶ谷区・川崎市幸区・川崎区・東青葉区・大田区・品川区	459,240部 19日発行

新潟県		
県内発行媒体数	県内総発行部数	
3誌	178,500部	
<b>まるごと下越!</b> vol.73	新発田市・村上市(一部)新潟市北区(豊栄)胎内市・聖籠町	54,000部 30日発行
<b>まるごと上越!</b> vol.121	三条市・燕市加茂市	61,500部 25日発行
<b>まるごと上越!</b> vol.103	上越市・妙高市	63,000部 20日発行

福井県		
県内発行媒体数	県内総発行部数	
1誌	33,928部	
<b>kirameki club</b> vol.191	敦賀市・美浜町	33,928部 25日発行

山梨県		
県内発行媒体数	県内総発行部数	
4誌	174,000部	
<b>ピラレ</b> vol.141	笛吹市・山梨市甲州市	37,000部 25日発行
<b>ParuPi</b> vol.240	甲府市・甲斐市中央区・昭和町	82,000部 25日発行
<b>たていま</b> vol.240	南アルプス市富士川町	21,000部 25日発行
<b>なないろ</b> vol.129	蓮峰市・北杜市	34,000部 20日発行

長野県		
県内発行媒体数	県内総発行部数	
1誌	81,000部	
<b>月刊ふぶき</b> vol.389	諏訪市・茅野市岡谷市・下諏訪町原村・富士見町	81,000部 25日発行

岐阜県		
県内発行媒体数	県内総発行部数	
12誌	740,851部	世帯到達率 88.8%
<b>SARUBOBO</b> vol.338	高山市・飛騨市下呂市・白川村	56,000部 28日発行
<b>GUJO</b> vol.185	郡上市	20,000部 20日発行
<b>maika</b> vol.212	中津川市・恵那市	44,600部 25日発行
<b>りせる</b> vol.186	土岐市・瑞浪市	36,260部 20日発行
<b>おりべ</b> vol.240	多治見市	44,970部 25日発行

静岡県		
県内発行媒体数	県内総発行部数	
8誌	514,920部	
<b>mydo</b> vol.290	三島市・清水町長泉町・裾野市	69,700部 月末発行
<b>mydo</b> vol.338	沼津市	62,500部 月末発行
<b>mydo</b> vol.376	富士市	72,800部 月末発行
<b>mydo</b> vol.143	富士宮市	34,800部 最終土曜日発行
<b>mydo</b> vol.108	静岡市葵区	79,670部 第3または第4土曜日
<b>mydo</b> vol.105	静岡市駿河区	76,190部 第3または第4土曜日

愛知県		
県内発行媒体数	県内総発行部数	
33誌	2,348,454部	世帯到達率 67.1%
<b>名古屋市</b>	名古屋市総発行部数	824,565部
	市内世帯到達率	69.1%
<b>名古屋市</b> (北版)	【北版】中区・千種区・東区	85,545部
<b>名古屋市</b> (南版)	【南版】熱田区・昭和区・瑞穂区	98,455部
<b>名古屋市</b> (中央版)	【中央版】中央区	37,565部
<b>名古屋市</b> (西版)	【西版】西区	54,565部
<b>名古屋市</b> (中版)	【中版】中川区	83,800部
<b>名古屋市</b> (南版)	【南版】南区	52,600部
<b>名古屋市</b> (名東版)	【名東版】名東区	56,350部
<b>名古屋市</b> (天白版)	【天白版】天白区	56,350部
<b>守山フリモ</b> vol.147	守山市	68,200部
<b>緑区フリモ</b> vol.141	緑区	83,200部

三重県		
県内発行媒体数	県内総発行部数	
9誌	624,654部	世帯到達率 80.1%
<b>ほなま</b> vol.218	桑名市・いなべ市東員町・水曽峠町	70,640部 28日発行
<b>ほなま</b> (北版)	【北版】四日市市北部朝日町・川越町	59,048部
<b>ほなま</b> (南版)	【南版】四日市市南部菟野町	64,990部
<b>ほなま</b> (北版)	【北版】津市	124,038部 28日発行

奈良県		
県内発行媒体数	県内総発行部数	
2誌	178,000部	
<b>かしろ</b> vol.78	橿原市	43,000部 28日発行
<b>ほなま</b> vol.630	奈良市・生駒市・平群町・京都府木津川市・精華町	135,000部 第2金曜日発行

鳥取県		
県内発行媒体数	県内総発行部数	
3誌	163,400部	世帯到達率 69.2%
<b>つばさ</b> vol.134	鳥取市	64,000部 第4月曜日発行
<b>くらら</b> vol.98	倉吉市・三朝町湯梨浜町・北栄町琴浦町	39,200部 第4月曜日発行
<b>こはく</b> vol.122	米子市・境港市・日吉津市・南部町・伯耆町・鳥取県安来市	60,200部 第4月曜日発行

香川県		
県内発行媒体数	県内総発行部数	
1誌	69,000部	
<b>マルター</b> vol.103	丸亀市・宇多津町坂出市(一部)・多度津町(一部)・まんのう町(一部)・琴平町(一部)・普通寺市(一部)	69,000部 25日発行

高知県		
県内発行媒体数	県内総発行部数	
1誌	37,930部	
<b>こほと</b> vol.97	南国市香南市・香美市	37,930部 25日発行

福岡県		
県内発行媒体数	県内総発行部数	
3誌	166,500部	
<b>むたふ</b> vol.142	宗像市・福津市	64,500部 20日発行
<b>おるね</b> vol.114	古賀市・新宮町	38,000部 20日発行
<b>マイタウン</b> vol.108	福岡市西区	64,000部 20日発行

佐賀県		
県内発行媒体数	県内総発行部数	
1誌	44,500部	
<b>Toss</b> vol.107	鳥栖市・基山町上峰町・みやき町	44,500部 25日発行

大分県		
県内発行媒体数	県内総発行部数	
1誌	50,000部	
<b>てくてくぶら</b> vol.210	臼杵市・津久見市佐伯市・大分市東部	50,000部 25日発行

宮崎県		
県内発行媒体数	県内総発行部数	
1誌	83,100部	
<b>Palms</b> vol.390	宮崎市・高鍋町西都志・都城市延岡市	83,100部 25日発行

沖縄県		
県内発行媒体数	県内総発行部数	
1誌	32,000部	
<b>宮古ストーリー</b> vol.50	宮古島市	32,000部 25日発行

京都府		
府内発行媒体数	府内総発行部数	
1誌	57,000部	
<b>ほなま</b> vol.1188	宇治市・城陽市	57,000部 10日発行

大阪府		
府内発行媒体数	府内総発行部数	
4誌	823,650部	
<b>ほなま</b> vol.1226	枚方市・寝屋川市・交野市・四条堀町・京都府八幡市・京田辺市	285,000部 第4金曜日発行
<b>ほなま</b> vol.1188	守口市・門真市大阪府旭区(一部)	114,000部 第3金曜日発行
<b>ほなま</b> vol.874	高槻市・寝屋川市・明石市・河内長野市・松原市・羽曳野市・東大阪市	184,650部 第1金曜日発行
<b>ほなま</b> vol.71	堺市・大阪狭山市・富田林市・河内長野市・松原市・羽曳野市・藤井寺市	240,000部 第4金曜日発行

和歌山県		
県内発行媒体数	県内総発行部数	
1誌	40,000部	
<b>まいげふが</b> vol.91	岩出市・紀の川市	40,000部 20日発行

三重県		
県内発行媒体数	県内総発行部数	
9誌	624,654部	世帯到達率 80.1%
<b>ほなま</b> vol.218	桑名市・いなべ市東員町・水曽峠町	70,640部 28日発行
<b>ほなま</b> (北版)	【北版】四日市市北部朝日町・川越町	59,048部
<b>ほなま</b> (南版)	【南版】四日市市南部菟野町	64,990部
<b>ほなま</b> (北版)	【北版】津市	124,038部 28日発行

三重県		
県内発行媒体数	県内総発行部数	
9誌	624,654部	世帯到達率 80.1%
<b>ほなま</b> vol.218	桑名市・いなべ市東員町・水曽峠町	70,640部 28日発行
<b>ほなま</b> (北版)	【北版】四日市市北部朝日町・川越町	59,048部
<b>ほなま</b> (南版)	【南版】四日市市南部菟野町	64,990部
<b>ほなま</b> (北版)	【北版】津市	124,038部 28日発行

三重県		
県内発行媒体数	県内総発行部数	
9誌	624,654部	世帯到達率 80.1%
<b>ほなま</b> vol.218	桑名市・いなべ市東員町・水曽峠町	70,640部 28日発行
<b>ほなま</b> (北版)	【北版】四日市市北部朝日町・川越町	59,048部
<b>ほなま</b> (南版)	【南版】四日市市南部菟野町	64,990部
<b>ほなま</b> (北版)	【北版】津市	124,038部 28日発行

三重県		
県内発行媒体数	県内総発行部数	
9誌	624,654部	世帯到達率 80.1%
<b>ほなま</b> vol.218	桑名市・いなべ市東員町・水曽峠町	70,640部 28日発行
<b>ほなま</b> (北版)	【北版】四日市市北部朝日町・川越町	59,048部
<b>ほなま</b> (南版)	【南版】四日市市南部菟野町	64,990部
<b>ほなま</b> (北版)	【北版】津市	124,038部 28日発行

奈良県		
県内発行媒体数	県内総発行部数	
2誌	178,000部	
<b>かしろ</b> vol.78	橿原市	43,000部 28日発行
<b>ほなま</b> vol.630	奈良市・生駒市・平群町・京都府木津川市・精華町	135,000部 第2金曜日発行

鳥取県		
県内発行媒体数	県内総発行部数	
3誌	163,40	

## 来場促進に有効なモデルハウスイベント

イベント

### 東海・北陸43拠点で「謎解きゲーム」を開催！

住宅メーカーより、春休みの集客手段として、オリジナル謎解きゲームと顧客向けDM2万通の制作を依頼いただきました。

最初に手元に届くDM封筒は、謎解きのテーマ「冒険」の世界観を全面に打ち出し、普段のイベントとの違いがひと目で分かるよう工夫。「どんな案内だろう」と気になるデザインで、開封率を高めました。イベント当日、来場者はモデルハウスに隠れている謎を楽しみながら、無意識にモデルハウスのポイントを巡れるよう動線も設計。最終問題を解くと「サイタクヒナン」というキーワードが完成する仕組みで、訴求したいワードを印象付けることができました。ゲームをクリアした人には、今話題の宝石のようなビジュアークッキー缶を用意し、最後まで謎解きの世界観を崩しません。当社ではイベント時の課題や特長をヒアリングした上で、謎解きゲームを作成することが可能です。「心が躍る、世界に一つだけのオリジナルストーリーの謎解きゲーム」を作ってみたい方は、ぜひお近くの営業へお声がけください。(名古屋AP課・竹内)



## ワーク・ライフ・バランス推進企業企画

地域みっちゃん生活情報誌

### 企業の認知拡大と魅力発信に貢献

『きららくらぶ』3月号にて、岐阜県ワーク・ライフ・バランス推進企業および岐阜県ワーク・ライフ・バランス推進エクセレント企業を紹介する企画を実施しました。

企業の求人をお手伝いするなかで、多くの企業が「さまざまな認定を受けているのに、地域への周知が足りない」という課題を抱えており、今年は発行エリアである関市・美濃市の認定企業に特化した企画を掲載し、より地域にみっちゃんした情報をお届けできるようにしました。

4ページで計20社に賛同いただき、「これまで掲載していたときよりも多くの問い合わせがあり、面接に繋がりました」といった喜びの声が寄せられています。今までは違う角度で企画を実施し、読者にとって目新しい情報を届けられたことが、反響に繋がったのではないかと考えます。今後も読者とクライアント、双方に寄り添い、地域に不可欠な情報を届けてまいります。

(きららくらぶ編集室・南)



## 『高崎フリモ』『前橋フリモ』合同企画「I♡Egg」

地域みっちゃん生活情報誌

### 養鶏場、飲食店を応援！

群馬県内で発行する『高崎フリモ』『前橋フリモ』4月号で、卵グルメ特集「I♡Egg」を実施しました。企画会議で出た「鶏卵だけでなく、魚卵も一緒に取り上げよう」というアイデアのもと、高崎・前橋の両編集室で協力して案内し、鶏卵のクライアント6件、魚卵のクライアント2件の合計8件を受注。うち5件の店舗は媒体初登場！プリンやオムライスはもちろん、養鶏場が経営する卵の自販機の告知に至るまで、さまざまな角度から2ページに掲載することができました。

発行後「誌面で紹介されていた商品を食べてみたい！」「卵の企画がよかった！」など、読者から多数のうれしい声が届いています。養鶏場も飲食店も近年は鳥インフルエンザの影響で苦しい状況にありましたが、これからも「地域みっちゃん生活情報誌」を通して課題を解決し、商売繁盛に繋がるようにアイデアで勝負していきます。(高崎フリモ編集室・清水)



## 職場の魅力求人特集

地域みっちゃん生活情報誌

### 新年度や繁忙期に向けた求人が地域にマッチ

『地域みっちゃん生活情報誌』にとって不可欠な求人情報。過去号と比較した際、求人企画への掲載件数が減少傾向にあると分かり、思い切って企画内容を変更する対策を講じました。

どんな工夫をすると地域の人に見てもらえるか、求人によって困っている店舗・企業の課題解決になるかを考え、店の魅力を発信しやすいデザインにしました。明るい印象となるよう、キーカラーはピンクに設定。働くイメージを湧きやすくするため、写真やイラストを掲載できるようにし、クライアント発信で魅力や雰囲気も伝えられるコメント欄のスペースも設けました。4月号は新年度やこれから訪れる観光地の繁忙期に向けた求人にピッタリということもあり、新規の掲載も増え、華やかなページが完成。さっそくうれしい反響が続々と届いています。また掲載店舗から紹介をいただいたり、この誌面に載せてみたいという問い合わせも増えました。「職場の魅力求人」が地域の皆さんの新たな一歩になると嬉しいです。(さみっとくらぶ編集室・中井)



## CHUCO CLUB

### 高校生のための就職応援本『Start!』7県で発行

『Start!』は高校生の就職を応援するフリーマガジンです。高校生の就職活動には、大学生と違い多くの制約があります。『Start!』を通じて地元のさまざまな企業情報に触れることで、雇用のミスマッチを防止できると考えています。高校生からは「職場の雰囲気や具体的な仕事の内容がよくわかった」、掲載企業からは「求人票だけでは伝わらない会社の魅力を伝えられた」「地元の高校との良好な関係作りに役立っている」など、うれしい声をいただいています。今後も各エリアの優良企業の魅力を高校生にしっかりと伝え、地域社会に貢献してまいります。(SP事業部・田中)



▲山形、群馬、愛知、岐阜、三重、滋賀、鳥取の7県で発行

### オレンジリボン岐阜ネット イベント共催

オレンジリボン岐阜ネットは、「児童虐待のない岐阜県」を目指して県内全域で啓発活動をする団体です。当社のCSV活動である「児童虐待防止運動」の取り組みに賛同いただき、共に課題の解決に向けて活動しています。今回、児童養護施設の子どもやひとり親家庭の親子を招待してイベントを共催。当社イベントセミナー部の寺尾愛美がピアノ演奏を務めたコンサート、人体浮遊などの演目が披露されたマジックショーに、誰もが笑顔になりました。社会全体が児童虐待防止に関心を持ち、少しでも多くの子どもを笑顔を守れることを願い、今後も社会課題の解決に取り組んでまいります。



▲第1部 バイオリンとピアノの二重奏

(ままここと岐阜・西部)

### JLAA 2024年度定期総会開催

4月12日、当社が加盟する「一般社団法人日本地域広告会社協会(JLAA)」の2024年度定期総会が開かれました。総会では新たな役員人事が発表され、顧問に後藤会長が、副理事長に大島社長が就任しました。取り組み事例の共有では、大島社長が「日本総広告費から読み解くアナログとデジタル、そして今後の中広戦略」について発表しました。JLAAは「地域に活力を！元気を！」を目的としています。エリアを越えて情報や企画、人材の交流を行い、全国の地域広告会社が抱える課題を解決。時代にあった広告・販促企画をスポンサーに提案できるよう、切磋琢磨しています。



▲JLAA副理事長に就任した大島社長

(VC事業部・武)

### 岐阜県「THE GIFTS SHOP」リニューアルオープン

岐阜県産品を販売する「THE GIFTS SHOP」。「Traditional & Contemporary 不易流行」を店舗コンセプトとして、4月6日にリニューアルしました。当社の関連会社JPPPOが岐阜県から運営を委託された施設で、JR岐阜駅直結のアクティブG2階に、県産品のストーリーを伝え販売する「ギャラリーゾーン」を含む3ゾーンを展開します。オープニングセレモニーでは主催の岐阜県古田肇知事から「岐阜の逸品の魅力、本県の魅力を国内外に発信する拠点に」と紹介がありました。当社は地域企業の魅力発信に長年努めてまいりました。そのノウハウをJPPPOに集結し店舗運営のサポートをします。



▲リニューアルオープンを祝して店舗前でテープカット

(管理本部・後藤)

## 部署だより NO.124

### SP事業部 クリエイティブ部



▲クリエイティブ部スタッフ

SP事業部クリエイティブ部は、「提案型」媒体価値「オリジナル」の3つのキーワードの達成を目標に掲げています。セールスプロモーションについては、営業メンバーと伴走し、より深い提案・関係性をつくることで「提案型」クリエイティブを目指します。自社が発行する「お仕事ノート」「お仕事ブック」「Start!」は、制作から運用まで幅広く担うことで、媒体価値を高めていきます。地域の企業、教育現場、家庭を繋げ、地域の広告会社だからできるキャリア教育の後押しとなるよう努めます。

また、地域の皆さんに楽しんでいただける、オリジナルエンターテインメントコンテンツの創出も命題としています。ハイブリッド広告を活用した企画・デザイン・運用で、「地域みっちゃん生活情報誌」の媒体価値を高めていきます。常にチャレンジする意欲を持ち、新たな取り組みも積極的に発信していきます。スタッフは岐阜・三重・福岡に常駐します。よろしくお願いします。

(クリエイティブ部・佐藤)

### 編集後記

組織改編等で慌ただしさを感じながらもそれぞれ持ち場につき、リズムを掴んできた4月。新たな面々と、新しい発想で、新しい仕事を生み出せるよう精進しています。

新入社員も所属地で奮闘。初受注の報告が届くたびに共に喜び、活躍を称える声が聞こえてきます。初受注のタイミングは運によるところも大きいですが、その運を引き寄せるための行動量は必要です。「同期よりも早く受注がほしい」と、プレッシャーを感じながら、アポイントの電話をかけていた頃が懐かしい……。私は一番乗りを逃した組でしたが、競争のチャンスはこの先山ほどあります。プレッシャーはいくつになってもつきものですが、あくまでも自分を奮い立たせるための要素で、料理で言えば香辛料みたいなもの。メインは他にありません。上手く付き合いながらおいしく仕上げてくださいませ！

(広報・マーケティング担当・岡本)

## VC TOPIC

### オープン告知で情報誌の訴求力の高さを実感

毎年、健康診断でお世話になっている、とちぎ健診プラザ。移転オープンすると聞きアポイントを取ったところ、担当者が「月刊おりっぷ」を知っていたことでスムーズに受注へ繋がりました。見開きに外観と内観写真を大きく掲載し、近隣エリアの姉妹誌「月刊にしも」と「月刊こがも」には併記を実施。オープン時の内覧会では、「おりっぷ」を見たという

声が多数あったとお喜びいただきました。

新年度に向け、人間ドックやがん検診などを始めたことを告知したいと、再度4月号での掲載に繋がり、併記も合わせて受注。今年は四半期に1回程度の掲載予定で、さらなる地元の皆さんへの周知に尽力できるよう取り組んでまいります。

栃木県『月刊おりっぷ』株式会社日宣メディックス



▲『月刊おりっぷ』2023年12月号掲載誌面



# 地域広告のプロフェッショナル集団を目指して「全員経営」の先陣を切る特任部長が誕生

第47期、「地域みっちゃく生活情報誌」編集室を代表する3人の特任部長が任命されました。部署やエリアなどの垣根を超え広域的な活動を強化。成功から得た「実践知」を共有して、「全員経営」を牽引することを目的としています。各エリアから中広グループ全体を盛り上げるべく奮起する、特任部長の決意を紹介します。

## 全グループ活性化のためにさらに大きな規模でチャレンジ

当社グループは広告業を通して「地域社会への貢献」を理念としています。自身を鍛錬することも、仲間の笑顔も会社の拡大も、すべてはクライアントへより良いサービスを提供するため。管轄部門はもちろん、事業部を超えて協力し、多くの人が「難しい」と考える課題と志一つに向かい、全員が共に達成することでより強く成長できる組織を作っていきます。

社内外が抱える課題に対して諦めず、日頃、我々の仕事に関わってくださる皆さんに感謝し、恩返しができるよう精進いたします。

## 製造・物流が盛んな地域から成功事例を全国へ展開

特任部長として、次の目標を実行に移します。まず、所属チームの予算達成は絶対。予算以上の成果を上げ、強いチームに昇華させます。次に、岐阜県内の大手クライアントから県内全誌の予算を獲得します。最後に、部署をまたぐプロジェクトや県内の事例共有、または同行営業などを率先して行います。

私が所属する岐阜県大垣市は、愛知・三重・滋賀の中心に位置し、製造業や物流業などが盛んなエリアです。地理的な利点と産業をいかし、全国に成功事例を共有します。

## ポスティング媒体として情報誌の次なる使命へ

各戸配布型のポスティングメディアを活用し、地域で暮らす読者の声とクライアントのニーズをどのように誌面に反映していくのか、全員経営のもと、編集室はもちろん、三重県一丸となり取り組んでまいります。

数年前と大きく変わった情報誌の活用方法。消費者の行動のゴールに重きを置くウェブ媒体と、行動のスタートを重視する情報誌では発信方法が異なります。地域NO.1のポスティングメディアを目指して、読者の生活に新しい選択が生まれるよう、毎号驚きと発見をテーマに情報を発信していきます。

### 実績紹介

#### トヨタ販売店の全体プロモーション



#### 地元精通したアカウントプランナー

情報誌と地域店のタイアップ、Instagramの運用代行やイベント開催と、地元で強い当社の強みをいかした来店促進を行っています。広告をはじめとするイベント企画・提案、スケジュール・予算管理、実施後の効果検証・情報管理と幅広い媒体や方法で、顧客満足度の向上を大切にしています。

FM事業部名古屋SP2部 服部杏子



### 実績紹介

#### 大手自動車部品メーカーの求人広告



#### エリア採用求人最大の反響数

世界に誇る新工場操業にあたり、地域人材採用を強化したいと課題をいただきました。3カ月間のトライアルで情報誌の反響を計測。29件の応募に驚き、ウェブサイト・ハローワーク・看板・新聞折り込み・広報・ネット広告全般に比べ、情報誌の反響数がNO.1となりました。

FM事業部岐阜西濃エリア担当 浅田太郎



### 実績紹介

#### 複数拠点をもつ住宅会社の広域広告



#### 全国134誌の力でニーズに応える

三重県で分譲住宅を販売している住宅会社。愛知県でも数カ所住宅を販売していることから、エリアに合わせて当社発行の情報誌で販売広告を実施しました。ウェブサイトへの誘導を切り口として、毎月QRコードの読み取り数をもとに誌面デザインを変更しています。

FM事業部三重中央エリア担当 廣田真也子



## 第47期の飛躍を支える昇格者たち (課長以上)

- FM事業部/GIFUTO編集室 編集室長(部長) ..... 木澤
- FM事業部/名古屋SP2部 名古屋AP課 課長 ..... 岩本
- FM事業部/高崎プリモ・前橋プリモ編集室 編集室長(部長) ..... 島田
- FM事業部/クッキーズ編集室 編集室長(課長) ..... 坂野
- FM事業部/SORA編集室 編集室長(課長) ..... 南里
- FM事業部/まいなが編集室 編集室長(課長) ..... 櫻尾
- SP事業部/名古屋SP部 名古屋SP1課 部長 ..... 尾関
- SP事業部/ES部 部長 ..... 篠原
- VC事業部/VC部 部長 ..... 高橋
- グループ戦略統括事業部/副事業部長 兼 デジタルマーケティング室 室長 ..... 村上
- 管理本部/総務人事部 部長 兼 人事課 課長 ..... 細野

### 【ケイ・クリエイト】

- クロスメディア事業部 営業1課/課長 ..... 瀬古
- 【CMS】
- ソリューション事業部/事業副部長 ..... 佐原
- メディア事業部 埼玉オフィス/ブロック長 ..... 後藤
- メディア事業部 横浜オフィス/ブロック長 ..... 植元
- 管理部管理課/課長 ..... 長谷川
- 【関西ばど】
- FM事業/FM営業部 執行役員 ..... 渡邊
- 人材サービス事業/人材サービス営業部 部長 ..... 藤田
- 人材サービス事業/人材サービスサポート部 部長 ..... 福本
- 管理本部/経営戦略部 マネジャー ..... 城戸

会社概要	商号 株式会社 中広 (CHUCO CO., LTD.) 東証・名証 証券コード【2139】	
	創業 1978年 資本金 4億430万円 従業員 446名 グループ全体 686名 (2024年4月末現在)	
事業内容	フリーマガジン事業 セールスプロモーション事業 クロスメディア事業	イベント・セミナー事業 通信販売事業 VC事業(ボランティア・チェーン)
理念	広告業を通して「地域社会への貢献」 (地方創生に!)	
社是	人が命・人が宝・人が財産 (社員が輝く組織に!) 機会損失の排除 (モノ・トキ・ココロの無駄ゼロ)	
社訓	飲水不忘掘井人 (感謝の心で!)	
グループ会社	株式会社中広メディアソリューションズ https://chuco-ms.co.jp 株式会社ケイ・クリエイト http://www.k-create.co.jp 株式会社ケイビーエス http://www.post-kps.co.jp 株式会社 関西ばど https://www.kansaipado.co.jp	

## 第47期 基本方針

スローガン	Data Driven	テーマ	全員経営
オフィシャル運営サイト	●中広企業サイト ●中広採用サイト ●中広VCサイト ●フリモ(WEB) ●講演会インフォ ●わくわく生活(楽天)他 ●販促blog ●HAPPY MEDIA GUIDE(情報誌見様サイト) ●ハッピーメディア®児童虐待防止運動 ●日本地域メディアネットワーク(JLMN)		
公式アカウント	●Facebook ●YouTube ●Instagram ●(旧)Twitter	リンク集はこちら	
加盟団体	●JLAA 一般社団法人日本地域広告会社協会		



## 営業拠点

<p>■ 本社 岐阜本社 岐阜市東興町27 名古屋本社 名古屋市中村区名駅1-1-1 24F</p> <p>■ FM・SP事業部 《北海道》 SORA編集室 滝川市東町6-1-11 TEL.0125-74-6169 旭川市東光6条6-4-7 TEL.0166-85-6158</p> <p>宮小牧編集室 宮小牧市旭町3-7-6 TEL.0144-56-5704</p> <p>《宮城県》 とみず!編集室 仙台市泉区泉中央1-33-7 2F TEL.022-341-4809</p> <p>なうてい!編集室 名取市手倉田字諏訪532-1 1F西 TEL.022-797-8541</p> <p>さきっぺ!編集室 大崎市古川旭5-3-2 2F TEL.0229-25-8792</p> <p>《群馬県》 高崎フリモ 前橋フリモ編集室 高崎市新保町139-1 2F [高崎フリモ]TEL.027-353-8714 [前橋フリモ]TEL.027-353-8711</p> <p>《静岡県》 太田フリモ編集室 伊勢崎市茂呂町2-3522-6 TEL.0270-61-6117</p> <p>桐生みどりフリモ編集室 桐生市本町6-27-1 3F TEL.0277-47-7635</p> <p>《東京都》 東京SP部 港区新橋2-16-1 9F TEL.03-6910-2940</p>	<p>《福井県》 ほろくらぶ編集室 敦賀市野神40-277-2 1F TEL.0770-24-2622</p> <p>《岐阜県》 GIFUTO編集室 岐阜市東興町27 4F TEL.058-247-2512</p> <p>SARUBOBO編集室 高山市下岡本町2967-2 TEL.0577-34-5579</p> <p>Wao!Club・mintoup はしまる編集室 大垣市加賀野4-1-13 [Wao!]TEL.0584-75-1960 [mintoup]TEL.0584-77-4088 [はしまる]TEL.0584-71-6226</p> <p>GUJOプラス編集室 名古屋市八幡町小野91-1 TEL.0575-67-0655</p> <p>たんどんくらぶ編集室 名取市手倉田字諏訪532-1 1F西 TEL.022-797-8541</p> <p>さきっぺ!編集室 大崎市古川旭5-3-2 2F TEL.0229-25-8792</p> <p>《群馬県》 高崎フリモ 前橋フリモ編集室 高崎市新保町139-1 2F [高崎フリモ]TEL.027-353-8714 [前橋フリモ]TEL.027-353-8711</p> <p>おりべくらぶ編集室 多治見市太平町4-38 TEL.0572-21-2626</p> <p>らせくらぶ編集室 土岐市東山町1-4 3F TEL.0572-55-2033</p> <p>maika club編集室 中津川市津川字上金1231-1 TEL.0573-62-2522</p> <p>官公庁営業部 岐阜市東興町27 4F TEL.058-247-2511</p> <p>岐阜SP部 岐阜市東興町27 4F TEL.058-247-2511</p> <p>《東京都》 東京SP部 港区新橋2-16-1 9F TEL.03-6910-2940</p>	<p>ES部 岐阜市東興町27 4F TEL.058-248-5611</p> <p>EC部 大垣市加賀野4-1-13 TEL.0584-74-0745</p> <p>《愛知県》 NAGOYA FURIMO 各編集室 [中村・中川・港区版] 名古屋市千川区柳森町107 2F TEL.052-355-6111</p> <p>[中央・西区・北区・名東・天白・南区版] 名古屋市中村区名駅1-1-1 24F TEL.052-433-1602</p> <p>緑区フリモ編集室 名古屋緑区六田1-150 2F TEL.052-829-0270</p> <p>守山フリモ アサヒトセ・ひまわりくらぶ編集室 尾張旭市東本郷ヶ原町3-53 2F [守山フリモ]TEL.0561-42-5799 [アサヒトセ]TEL.0561-42-6981 [ひまわりくらぶ]TEL.0561-42-6971</p> <p>ゆいまるくらぶ・さんごくらぶ かなうくらぶ編集室 愛知郡東郷町北山台4-1-6 [ゆいまるくらぶ]TEL.0561-42-4850 [さんごくらぶ]TEL.0561-42-4885 [かなうくらぶ]TEL.0561-42-4855</p> <p>Cocon club・ちるくらぶ 安城フリモ・北知多フリモ編集室 知多郡東浦町大字緒川字下汐田17-1 TEL.0562-85-1077</p> <p>リフル倶楽部編集室 大山市松本町2-29 TEL.0568-39-6111</p> <p>岡崎フリモ編集室 岡崎市明大寺町寺東9-1 5F TEL.0564-83-7121</p> <p>西尾フリモ編集室 近江八幡市板町大字芦谷字毛倉62 1F TEL.0564-83-7763</p> <p>名古屋SP部 名古屋市中村区名駅1-1-1 24F TEL.052-571-2139</p>	<p>《三重県》 ほろくらぶ編集室 桑名市殿町10 TEL.0594-25-9988</p> <p>Belive club編集室 鈴鹿市神戸1-10-10 TEL.059-373-4400</p> <p>よっかいあい編集室 四日市市鶴の森1-5-16 8F TEL.059-325-7562</p> <p>つっぴ〜ず編集室 津市栄町1-840 5F TEL.059-213-7666</p> <p>リー・クラブ編集室 名張市鴻之台3番町36-1 TEL.0595-41-0156</p> <p>ふぁみんぐくらぶ編集室 松阪市東町596 3号楼 1-A TEL.0598-31-3623</p> <p>イセクラブ編集室 伊勢市岩洲3-6-5 2F TEL.0596-63-8282</p> <p>からっと倶楽部編集室 尾鷲市坂西町2-34 2F TEL.0597-97-4100</p> <p>さみっくらぶ編集室 志摩市阿児町鶴方2850-126 D号室 TEL.0599-65-7201</p> <p>三重SP部 四日市市鶴の森1-5-16 8F TEL.059-325-7562</p> <p>《滋賀県》 ほてじゃ倶楽部編集室 長浜市宮司町1161-7 2F TEL.0749-68-2577</p> <p>こんきくらぶ編集室 彦根市長曾根町9-22 1F TEL.0749-26-0555</p> <p>アウトクラブ編集室 近江八幡市板町大字芦谷字毛倉62 1F TEL.0748-36-1148</p> <p>湖南フリモ・甲賀フリモ編集室 栗東市手原5-6-19 TEL.077-596-3335</p>	<p>びわこ編集室 関西SP部 大津市浜大津2-1-35 6F TEL.077-521-3911</p> <p>《奈良県》 かしらくらぶ編集室 橿原市葛本町260-1 1F TEL.0744-48-0606</p> <p>《和歌山県》 まいなが編集室 岩出市高瀬84-2 2F TEL.0736-67-7630</p> <p>《鳥取県》 つばさ編集室 鳥取市吉方温泉3-860 2F TEL.0857-30-6446</p> <p>くらくらぶ編集室 倉吉市山根540-1 4F TEL.0858-27-0510</p> <p>こはくらぶ編集室 米子市西福原2-9-49 2F TEL.0859-21-5400</p> <p>《福岡県》 マイタウン 西区版編集室 福岡市早良区西新5-1-30 3F TEL.092-833-5250</p> <p>むなふ・おるね編集室 宗像市土穴1-3-34 1F [むなふ]TEL.0940-72-6101 [おるね]TEL.0940-72-6102</p> <p>福岡SP部 [北九州SP課] 北九州市小倉北区堺町1-3-15 4F TEL.093-383-7581</p> <p>[福岡SP課] 福岡市早良区西新5-1-30 3F TEL.092-400-5955</p> <p>《佐賀県》 月刊TOSS編集室 鳥栖市東町1-1064-15 1F TEL.0942-50-9619</p>	<p>■ グループ戦略統括事業部 名古屋市中村区名駅1-1-1 24F TEL.052-562-2139</p> <p>■ 管理本部 経理部・総務人事部 岐阜市東興町27 2F TEL.058-240-4005 [購買流通課]TEL.058-246-0285</p> <p>■ グループ会社 株式会社関西ばど 本社 大阪市西区初本町1-10-24 5F TEL.06-6479-3113</p> <p>北大阪支社 寝屋川市大和町10-10 1F TEL.072-827-0817</p> <p>東大阪営業部 東大阪市内小阪2-14-16 3F TEL.06-6729-8101</p> <p>株式会社中広メディアソリューションズ 横浜支局 横浜市中区真砂町3-38 5F TEL.045-225-9267</p> <p>埼玉支局 さいたま市南区南浦和2-39-16 3F TEL.048-767-8238</p> <p>株式会社ケイ・クリエイト 本社 一宮市木曾川町里小牧東町125 TEL.0586-86-0608</p> <p>東尾張支社 岩倉市新柳町1-50 2F TEL.0587-96-8331</p> <p>株式会社ケイビーエス 岩倉市新柳町1-50 2F TEL.0587-96-8336</p>
---	---	---	---	---	---

※従業員数はグループ会社含む ●…地域みっちゃく生活情報誌®